

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2021.12.16

NO, 7 4

<数の世界との出会い>

1年生「ひきざん」の授業の黒板です。見えにくいですが、被減数が1増えて減数も1増えれば差は変わらない。大人ではごく当然のことですが、このように式を並べて子どもたちに出会わせると、数の世界の不思議さ、美しさ、楽しさを味わうことができると考えています。計算ができるだけでなく、「数の世界」の面白さや不思議さを感じ、算数、数学を大好きになってもらいたいと思います。読書するように、数学の問題を解くことを楽しむ、そういう子どもたちになってほしいなあ〜と思っています。余談ですが、この教材を作るのは結構手間がかかるんですよね。本校の先生方は手間を惜しまず、子どもたちのために日々教材づくりをしてくれています。校長として、とてもありがたく思っています！



<子どもの興味・関心をくすぐる教材>

これは4年生の国語の授業。なぜラーメン？

ここでは、様々な情報から必要なものを取捨選択したうえで、事例や理由を述べながら、「紹介リーフレット」をつくることを目的としています。子どもたちが興味関心をもって学習を進められるよ

う、地元和歌山のグルメ、中華そばを題材にしたとのこと。子どもたちはノリノリで授業に参加していました。「ラーメン」ではなく「中華そば」、チャーハンではなく鯖寿司・早寿司・早なれ・なれずしにゆで卵。和歌山ラーメンの世界に浸っていました。



先生が事前準備していた資料をグループに配ると、難しい漢字にてこずりながらも必死に読み込んでいましたね。みんなで協力し、がんばって楽しいリーフレットをつくろう！！